



Profile



■ NAME

大山 剛弥 (おおやま たけひろ)

■ MEMBER

損害管理チーム

■ HOBBY

・読書・DVD観賞



■■ コメント ■■

「名前と身体のイメージにブレがない」とよく言われる、大山です。ですが、体型に似合わない動きで事故現場に駆け付け、交渉の際はお客様の最後の壁となりますので、宜しくお願いします!!

# 労災を使うと保険料は上がるのか?!

労災事故が発生して労働者災害補償保険（以下労災保険）を使った場合、保険料が上がってしまうとされている方もいらっしゃると思います。実際には、労災事故が発生しても保険料が上がらないケースがあります。具体的にはどのようなケースがあるのでしょうか。

ケース1	業種に関係なく <b>従業員数が20人未満</b> の企業は上がりません。
ケース2	従業員数が <b>20人以上100人未満</b> の場合、業種ごとに人数が決められています。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>&lt;例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通運輸事業 … 91人未満</li> <li>・ビルメンテナンス業 … 75人未満</li> <li>・飲食店、宿泊業 … 100人未満</li> <li>・卸売業、小売業 … 100人未満</li> </ul> </div> <p style="text-align: right;">※ 以上の場合保険料が上がりません。</p>
ケース3	上記の最低労働者数を超えた場合でも <b>従業員数と業種ごとの事故発生リスクによっては保険料の変動がない場合がございます</b> ので、詳しくは社労士にご相談していただくことをお勧めします。
ケース4	<b>通勤中の事故の場合</b> 、保険料の変動が適応される企業であっても、保険料には影響しません。



## ● 労災事故が発生した場合 ●

労災事故の報告を労働基準監督署にした場合、労働基準監督署の調査が入るといった理由から、事故の報告をすることをためらってしまうかもしれませんが、労災隠しが発覚した場合、その企業を書類送検するなど、かなり厳しい対応を行っているため、事故の報告を行いましょう。

## ● 労災事故に備えて ●

労災保険では、休業補償も給与額の全額は出ず、慰謝料も出ないため補償が十分とはいえません。労災事故に備えて自動車を運転中の事故であれば、自動車保険の人身傷害補償特約、自動車以外の事故であれば、傷害保険に加入する事により、事故があった際に手厚い補償を受けることができます。